

# 1 1. 譲渡前講習会

譲渡希望者には譲渡の前に猫の適正飼養についての講習会に参加してもらことが重要です。不妊去勢手術や室内飼育の重要性など、周りに迷惑をかけず猫と楽しく快適に暮らしてもらうための情報をしっかりと理解してもらうことが目的です。

## 開催のタイミング～猫に会う前に！

月に一度など定期的に講習会を開催し受講証明書を発行し、その後譲渡会に来てもらったり、条件にあった猫がいるときに随時お見合いに来てもらう、という方法がよく行われています。大切なのは、猫を紹介する前（会う前）に講習会を受けてもらうことです。実際に猫に会ったり触れ合ったりすると、そのかわいらしさに夢中になり講習会の内容が頭に入らない場合もあります。「上の空」の講習会にならないように、講習会は「猫に会う前」がポイントです。また、譲渡会ではなく随時個別譲渡を行っている自治体の場合、多人数での講習会スタイルではなく、譲渡希望者にマンツーマンで「飼い方」指導をするところもあります。そのような場合も、指導が終わってから譲渡対象の猫を紹介するという流れを取った方が良いでしょう。



## 何を伝えるか～詰め込みすぎないこと！

猫の健康や適正飼養・マナーなど伝えたいことはたくさんありますが、すべてを網羅しようとするとう話が散漫になり参加者の記憶に残らなくなります。伝える内容はよく考えて絞り込むこと。猫の場合、最も大事な「不妊去勢手術」と「室内飼育」の2点に絞って話をし、ほかの情報は印刷物にして配布する方法もあります。

- ①猫を増やさないための不妊去勢手術
- ②周りに迷惑をかけないための室内飼育

この2点が譲渡前講習会で最も大事なテーマです。どのように伝えると効果的かは適正飼養のページを参考にしてください。

## 事例

### 愛知県名古屋市

#### 切り口をかえて・・・3つの「猫の講習会」

名古屋市動物愛護センターでは、猫の適正飼養を伝える講習会を3パターンのプログラムで開催しています。切り口を変えて行うことで、譲渡希望者にもすでに猫を飼っている人にもいつか飼いたいと思っている人にも楽しみながら参加してもらえよう工夫しています。

##### ①猫の飼い方教室

譲渡希望者を対象に譲渡時に行うプログラムで、室内飼養啓発用ビデオを見てもらって室内飼育について重点的に指導しています。さらに不妊去勢手術・しつけ・健康管理についても指導しています。

##### ②猫と遊ぼう！楽しい室内飼育のすすめ

室内だけでもいきいきと生活できることを実際に室内飼育のモデルルームを作って猫とふれあいながら実感してもらうというプログラムです。ダンボールボックスや登り木などで猫が上下に動けるような工夫も紹介しています。誰でも参加できます。

##### ③犬猫を飼う前教室

動物の安易な飼養を防止するために、動物を飼う前の心構え・ライフスタイルに合った動物を選ぶことなどに視点を絞ったプログラムです。